

開催にあたりご支援とご協力をいただきました皆様に深く感謝いたします。

第20回香川支部学術集会

学術集会会長：さぬき市民病院さぬき市病院事業管理者兼
さぬき市民病院長 徳田道昭



会場風景

日本医療マネジメント学会香川支部学術集会は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、3年連続で中止・延期を余儀なくされていましたが、このたび2023年3月4日(土)に香川県社会福祉総合センターを会場として「感染爆発における医療マネジメント～パンデミックの教訓～」をメインテーマに開催いたしました。

今回のメインテーマは、未曾有の感染爆発が医療にもたらした影響を探求するとともに、この体験を将来にわたりどのように活かせば良いのかを考える機会にすることを企図したものです。

特別講演では、平尾智広教授(香川大学医学部人間社会環境医学講座公衆衛生学)をお招きし、「大規模感染症における病院のBCP」と題して、公衆衛生学的な解析に基づいた反省を通じて、新興感染症に対する今後への教訓と対策について貴重かつタイムリーなお話をいただきました。

加えまして、一般演題は19題の発表をいただき、これまでの学術集会と同様、熱心な発表やその後の討論、そして特別講演が、明日からの医療の現場で直ぐに役立つような実践的な課題を提起してくれるものとなりました。

現地参加とWeb参加とのハイブリッド形式の開催ではありましたが、約80名の参加をいただき盛会のうちに終了することができました。

開催にあたり、ご支援ご協力を賜りました皆様に心よりお礼申し上げます。

第21回福岡県支部学術集会

学術集会会長：飯塚病院特任副院長 福村文雄
2023年3月11日(土)、飯塚病院百年ホールならび

にエネルギー棟大会議室におきまして「私たちの働き方改革～変わるための方法論」をテーマに福岡県支部学術集会を

開催いたしました。4年ぶりに対面形式で開催することができ、天候にも恵まれ、162名の方にご参加いただきました。

一般演題52題、シンポジウム1題、ランチオンセミナー1題にて構成いたしました。

シンポジウムでは、働き方改革の方法論について、福岡県済生会福岡総合病院の新田 怜先生、飯塚記念病院の矢野隆史先生、飯塚病院の小松 加寿子先生よりそれぞれご発表いただき、活発な意見交換ができました。また、ランチオンセミナーでは、NECの野間 充先生より「働き方改革を支援するシステム活用とNECのICTソリューションについて」と題してご講演いただき、医療のICT化のさらなる可能性について考える機会となりました。

本学術集会の開催にあたり、ご参加いただいた皆様、演者・シンポジストの皆様、ご支援とご協力をいただきました関係者の皆様に心より御礼申し上げます。



会場風景

第22回福井県支部学術集会

学術集会会長：福井大学医学部附属病院
医療安全管理部長 森岡浩一

2023年3月18日(土)、福井大学医学部講義棟において、第22回日本医療マネジメント学会福井県支部学術集会「働き

やすい職場づくり～心理的安全性～」が開催され、県内各施設から60名が参加しました。



会場風景